



＜キャリア形成支援セミナー＞ 国家公務員とは？

国家公務員の仕事はどういったものなのか。国家公務員として農林水産省、厚生労働省、環境省で働く本学OB・OGをお招きして、セミナーを開催します。大学での環境や動物に関する学びが、実社会でどのように活かされているのでしょうか。国家公務員としての仕事のやりがいやワークライフバランスについてもお話をいただきます。

参加希望の方は、『麻布大学キャリアナビ』にて事前申込を行ってください。

日 時：令和元年11月11日（月）17：00～19：00頃

場 所：麻布大学 8号館 3階 8301 講義室

対 象：全学科1～3年次（獣医学科は1～5年次）及び大学院学生

農林水産省講師紹介

・2008年獣医学科卒、12年院卒。政府の人間として、国会、政治、業界、消費者、ネット住民に揉まれながら、8年間で7つの部署を転々とし、人間、家畜、ペット、魚、虫、微生物など様々な生き物の業務を担当。いつも激務というわけではなく、霞が関としては、ぼちぼちのワークライフバランスで勤務しながら、業務外で「ソムリエ官僚」として日本ワインの普及にも携わる。

厚生労働省講師（2名）紹介

・入省後、HACCPの普及推進や輸入食品の監視業務を担当した後、福岡県に出向し、食肉の衛生検査や、県庁で違反食品対応等の業務を経験。現在、食品監視安全課にて食中毒対策等の食品安全対策業務を担当。

・輸入食品の監視業務や食品製造施設でのHACCP査察を経験。その後、厚生労働省食品基準審査課にて健康食品の安全対策を担当し、現在検疫所等の人材育成を担当している。

環境省講師（2名）紹介

・西表島での駐在時にイリオモテヤマネコの保護増殖事業や国立公園の管理を担当。その後、内閣官房（東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局）への出向も経験し、四国事務所での勤務を経て、来年~~在ケニア日本大使館~~へ外交官として出向予定。

・那覇自然環境事務所野生生物課にて鳥獣保護管理や世界自然遺産関連業務を担当し、現在は霞が関で鳥インフルエンザなど、鳥獣の感染症対策などを担当している職員。

